

募集〆切 2019年2月28日(木)



Brush up Program  
for professional

文部科学大臣認定  
職業実践力育成プログラム

厚生労働省教育訓練給付制度  
(専門実践教育訓練) 講座指定

働きながら学ぶ 夜間・土日の6カ月コース

## クリニカルセクレタリー育成プログラム



学校法人川崎学園

川崎医療福祉大学

医療福祉マネジメント学部医療秘書学科

岡山県倉敷市松島 288

# 2019年4月開講

## クリニカルセクレタリー育成プログラム

文部科学大臣から「職業実践力育成プログラム」として認定を取得

ハイエンドな医師の事務作業補助と段取りマネジメントの実践力育成

医師の事務作業を補助し、さらに、ISO21500・PMBOKに基づいた、チーム医療や臨床現場の「段取りマネジャー」として活躍する、ハイレベルな人材を育成します。

修了者にはクリニカルセクレタリー認定試験の受験資格が与えられます。

期 間： 6カ月間(夜間、土・日 合計 123 時間)

定 員： 10 名 対象： 医療に関わる全事務職員

受講料： 10 万円(6 カ月間合計)

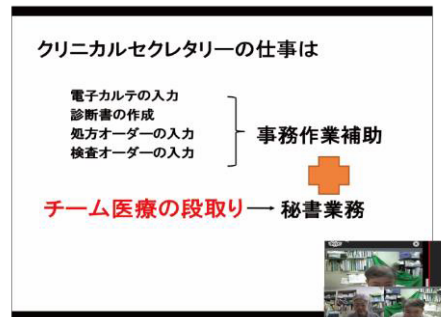
本講座は、厚生労働省教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)の講座指定を受けました。一定の条件を満たした方に受講料の一部が支給されます(詳細は最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)にお尋ねください)。

### 夜間・土日を利用して、無理のない受講ができます

授業は通学による集合対面授業のほか、職場や自宅からでも学べるよう、インターネット・ビデオ会議システムを利用して、リアルタイムの遠隔授業に参加することもできます。平日の講義は、病院医事課職員にも無理のないよう、毎月 11~24 日の期間で行います。平日(月~金) 18:00~19:30 土曜日 13:00~16:10 (講義予定カレンダーを参照) 土・日の授業では、グループワーク、ケーススタディなどの集合講義・研修を行います。eラーニングシステムを用いた自学自習の学習教材も整備。

### ビデオ会議システムを用いた遠隔講義を併用

遠隔ビデオシステムを利用して、教室で行われる集合講義に参加できます  
(実際の遠隔講義の例)



受講者側画面

## 集中スクーリング授業は

必ずご来学いただく集中スクーリングは、次の日程です。

2019年7月15日（月・祝）8:45～17:35

## 身につく知識・技術と得られる能力

育成プログラムは、「医師の事務作業領域」と、「段取りマネジメント領域」から構成されています。

段取りマネジメント領域には、国際的プロジェクトマネジメント標準である ISO21500, PMBOK（米国 PMI 管理・米国国家規格）から抽出し、医療用に体系づけ、分かりやすくしたものを採用しています。

## 修了者には

育成プログラムを履修して修了が認められた方には、「履修証明書」が交付されるとともに、本学科が実施している「クリニカルセクレタリー認定試験」の受験資格が付与されます。

## クリニカルセクレタリー認定試験とは

医療秘書学科では、2014年から「クリニカルセクレタリー認定試験」を行っています。

試験は、筆記試験、実技試験（タッチタイピング、診断書作成、電子カルテ入力）、面接試験の3科目で、医療現場の要求に応えられるレベルを合格ラインとしたものになっています。

合格者には、「クリニカルセクレタリー」の称号と認定証が授与されます。



## 医師を主とした実務家教員が担当

講義は医師を主とした実務家教員により、実践力を修得できるよう、123 時間で行います。



出願方法については、募集要項をご覧ください。

問い合わせ先  
川崎医療福祉大学 医療秘書学科  
クリニカルセクレタリー育成プログラム係  
TEL. 086-462-1111 (代) (内線 54612)  
E-mail: [msa@mw.kawasaki-m.ac.jp](mailto:msa@mw.kawasaki-m.ac.jp)  
<https://w.kawasaki-m.ac.jp/msa/bp/>  
〒701-0193 岡山県倉敷市松島 288